

PayPayにおける CBPR認証取得について

(本編: 18ページ)

2025/3/19

PayPay株式会社
執行役員 CCO兼CRO兼DPO
法務リスク統括本部長

寺田 陽亮

01. PayPayのご紹介

02. PayPayにおけるCBPR認証の取得

03. CBPR認証取得の効果

04. グローバルCBPRへの期待

01. PayPayのご紹介

02. PayPayにおけるCBPR認証の取得

03. CBPR認証取得の効果

04. グローバルCBPRへの期待



スマホひとつで、いつでもどこでも簡単に支払える
キャッシュレス決済サービス

会社名	PayPay株式会社
主な事業	モバイルペイメント等電子決済サービスの開発・提供
本社住所（登記簿上）	東京都千代田区紀尾井町1番3号
設立	2018年6月15日 ※2018年7月24日より現社名へ変更
サービス開始	2018年10月5日

KPI

Key Performance Indicators

登録ユーザー数

サービス開始から5年で

6,700 万人超

※2024年12月時点

決済取扱高 (GMV)

12.5 兆円/2023年度

※PayPayカードとの連結決済取扱高
約4年半での10兆円突破は、国内外の決済事業者と
比較しても、異例の速さ

決済回数

63億回超/2023年度

前年度比 約1.3倍
(+23.9%増)

利用箇所数

1,000 万カ所超

※2023年10月時点
「PayPay」や「PayPayカード」で買い物ができる
お店やスポット

個人間送金

スマホ決済における
送金回数シェア

95%

※2023年実績

- プライバシーインパクト評価
- 第三者目線での牽制

DPO

三者合議で判断し
かねるものを上程

CDO

- 全社データ戦略
- データガバナンス
- ルールメイク

CISO

- 情報セキュリティマネジメント
- ルールメイク

リスク・コンプライアンス
委員会

委員長：CCO/CRO

委員：CEO、COO、CFO、
CAO、CHRO、CTO、
CISO、CDO、CIO、DPO
統括本部長

01.PayPayのご紹介

02.PayPayにおけるCBPR認証の取得

03.CBPR認証取得の効果

04.グローバルCBPRへの期待

PayPayは、海外では事業をやっていない



CBPR、いらないのでは??

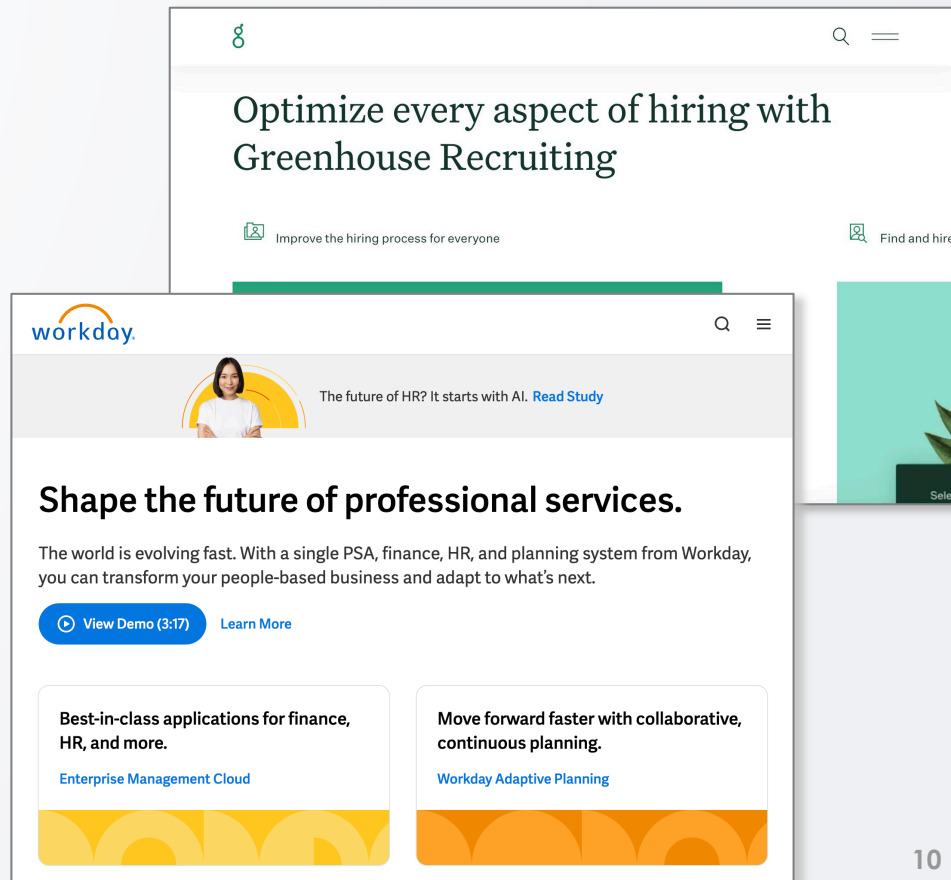


インドの開発拠点 「PayPay India Private Limited」

海外開発拠点からの越境アクセスに対する配慮

社内インフラとしての海外SaaSの利用

従業員等のパーソナルデータの越境移転への配慮



グローバルなパーソナルデータの行き来は、**思いのほか身近**にあり得る。

「出し先」を適切に管理できる体制になっているか？

「受け入れ」が適切にできる体制になっているか？



客観的かつグローバルな水準での第三者評価としての「CBPR」

主な対応事項とポイント

準備段階

対応事項

- プロジェクト体制の構築

ポイント

- **上層部の理解、トップダウンによる推進**
- CBPR認証の取得を会社の年間目標に設定
- 全社員によるワンチームの取り組み

審査申請

対応事項

- CBPR審査基準のエビデンス

ポイント

- **社内資料の収集と審査基準とのギャップ整理**
- 個人情報の保護に関する規程/マニュアル類、台帳の整備、社員教育、アセスメントの実施

審査中 ～合格

対応事項

- CBPR審査合格に向けた対応

ポイント

- 提出エビデンスに関する**スムーズな質疑応答**
- 審査ヒアリング、現地審査時における**指摘事項の早期改善対応**

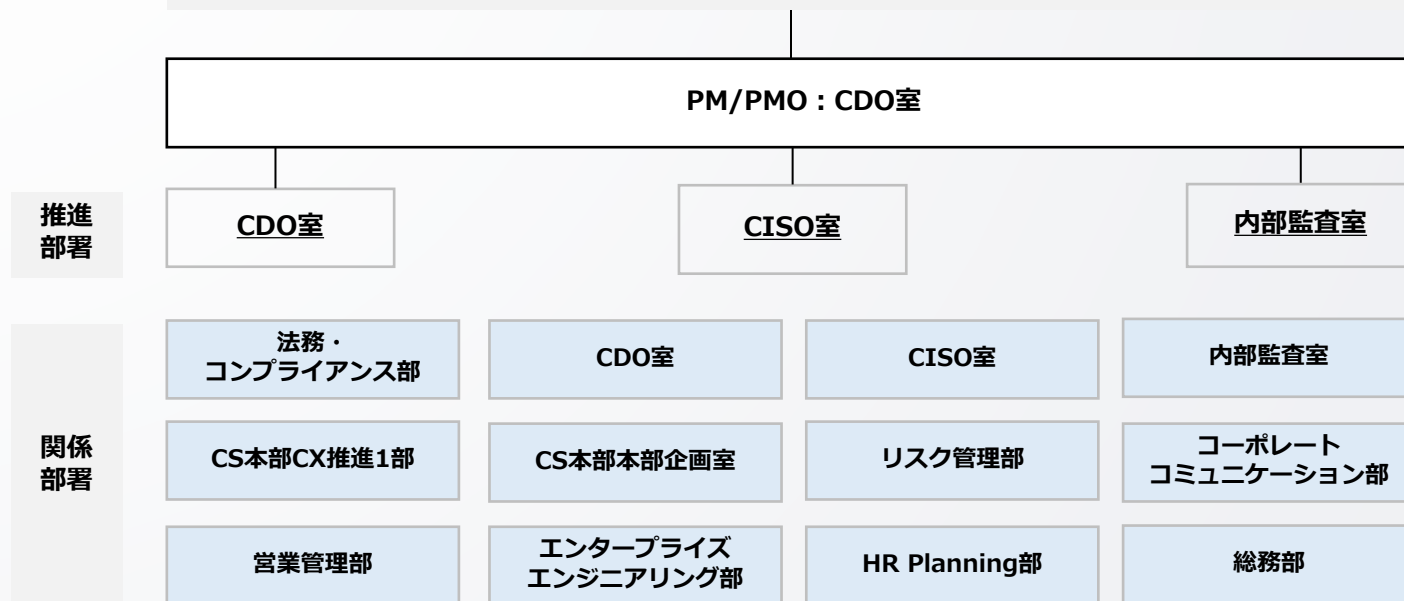
プロジェクト体制

CBPR認証取得プロジェクト

PJオーナー：CDO

※PJメンバー：約50名

※メイン：5名



3年目の審査

初年度のCBPR認証取得から、より強固なデータガバナンス組織の構築に成功



初年度、および2年目よりも **短期間（低工数での品質向上）** に対応

項	CBPR認証審査	期間								
		1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月
1	初年度 ※PJメンバー：約50名 ※メイン：5名	事前準備			審査期間					
2	2年目（更新時） ※PJメンバー：約30名 ※メイン：3名	事前準備		審査期間						
3	3年目以降（更新時） ※PJメンバー：約25名 ※メイン：2名	事前準備		審査期間						

01.PayPayのご紹介

02.PayPayにおけるCBPR認証の取得

03.CBPR認証取得の効果

04.グローバルCBPRへの期待

グローバルなデータ流通の基礎が構築できた

管理体制の高度化

筋肉質な3線の体制構築
より強固なデータガバナンス組織

代表取締役社長

内部監査室

法務リスク統括本部

DPO

法務コンプライアンス本部

CDO

リスク・セキュリティ本部

CISO

個人情報保護の周知、
教育/管理/点検/改善指導他

従業員

委託先

加盟店

お客様（ユーザー）ファーストを
体现するための 高水準な管理体制

DPO : Data Protection Officer
CDO : Chief Data Officer
CISO : Chief Information Security Officer

グローバルスタンダードの体現

資金移動業で日本初の
CBPR認証取得 (2022/12/19)



グローバル視点での
個人情報保護に関する体制強化

CBPR :
Cross Border Privacy Rules/APECC越境プライバシールールシステム

積極的な情報発信・公開

当社のプライバシーに関する取り組みを
積極的に情報発信・公開



当社の社内ポータルでの情報発信、社外の
「ユーザープライバシーについて」ページにて
越境に関するデータ保管等も情報公開

01.私自身とPayPayのご紹介

02.PayPayにおけるCBPR認証の取得

03.CBPR認証取得の効果

04.グローバルCBPRへの期待

1. 認知の拡大
2. 認証取得事業者の更なる拡大
3. 参加国の拡大
4. 円滑なデータ流通

EOF